

○○システム構築プロジェクト

- アプリケーション仕様書 -

第 1.0 版

|     |                 |
|-----|-----------------|
| 作成日 | 2020 年 10 月 1 日 |
| 作成者 | XXXX XXXX       |
| 承認者 | XXXX XXXX       |

〇〇システム構築プロジェクト アプリケーション仕様書 第 1.0 版

| No. | 版   | 更新日       | 更新者   | 更新内容 |
|-----|-----|-----------|-------|------|
| 1   | 1.0 | 2020/10/1 | 山口 慎二 | 初版   |
| 2   |     |           |       |      |
| 3   |     |           |       |      |
| 4   |     |           |       |      |
| 5   |     |           |       |      |
| 6   |     |           |       |      |
| 7   |     |           |       |      |
| 8   |     |           |       |      |
| 9   |     |           |       |      |
| 10  |     |           |       |      |
| 11  |     |           |       |      |
| 12  |     |           |       |      |
| 13  |     |           |       |      |
| 14  |     |           |       |      |
| 15  |     |           |       |      |
| 16  |     |           |       |      |
| 17  |     |           |       |      |
| 18  |     |           |       |      |
| 19  |     |           |       |      |
| 20  |     |           |       |      |

目次

システム構成について ..... 3

ディレクトリ配置について..... 4

アーキテクチャについて ..... 5

フロントエンド、バックエンド間の処理フローについて ..... 8

採番ルールについて ..... 9

非機能要件について..... 10

バッチ処理の留意事項について..... 11

権限ロールについて..... 12

## システム構成について

〇〇システムのサーバー構成は以下のとおり。



## ディレクトリ配置について

各サーバーにおける実行モジュールやログファイルの配置は以下のとおり。

XXXX サーバー(IP : XXX.XXX.XXX.XXX)

| モジュール名 | 区分        | ディレクトリ             |
|--------|-----------|--------------------|
| MySQL  | インストール先   | XXXXX/XXXXX/XXXXXX |
| MySQL  | 設定ファイル配置先 | XXXXX/XXXXX/XXXXXX |
| MySQL  | ログ出力先     | XXXXX/XXXXX/XXXXXX |

XXXX サーバー(IP : XXX.XXX.XXX.XXX)

| モジュール名 | 区分        | ディレクトリ             |
|--------|-----------|--------------------|
| Nginx  | インストール先   | XXXXX/XXXXX/XXXXXX |
| 〇〇システム | ルートディレクトリ | XXXXX/XXXXX/XXXXXX |
| 〇〇システム | 設定ファイル配置先 | XXXXX/XXXXX/XXXXXX |
| 〇〇システム | ログ出力先     | XXXXX/XXXXX/XXXXXX |
| 〇〇システム | テンポラリ     | XXXXX/XXXXX/XXXXXX |

## アーキテクチャについて

〇〇システムの開発におけるアーキテクチャ、利用するプログラミング言語、フレームワーク、対応言語等については以下のとおり。

### ソフトウェアアーキテクチャ

| アーキテクチャ名 | 備考 |
|----------|----|
| MVC      |    |

### プログラミング言語、フレームワーク等

| 利用技術・製品名称  | バージョン | 備考 |
|------------|-------|----|
| Nginx      |       |    |
| TypeScript |       |    |
| Node.js    |       |    |
| HTML       |       |    |
| CSS        |       |    |
| React      |       |    |
| MySQL      |       |    |
|            |       |    |

### 文字コード

| 文字コード | 備考 |
|-------|----|
| UTF-8 |    |

## 対応言語

| 対応言語 | 備考 |
|------|----|
| 日本語  |    |
| 英語   |    |

## メッセージ方式

| メッセージ方式 | 備考                                      |
|---------|---|
| XXXXXX  | XXXXXX モジュールを利用して日本語、英語メッセージの切り替えを行います。 |
|         |   |

## ログ出力方式

| 対象ログ   | 保存期間 | アーカイブ周期 | ファイル名フォーマット | 備考 |
|--------|------|---------|-------------|----|
| XXXXXX | 1 年  | 日次      |             |    |
|        |      |         |             |    |

## 採用する排他制御方式

| 排他制御方式  | 備考               |
|---------|------------------|
| 楽観的排他制御 | 楽観ロックを利用した排他制御方式 |

## 認証方式

| 認証方式           | 利用有無  | 備考 |
|----------------|-------|----|
| ID・パスワード認証     | 利用する  |    |
| Google アカウント認証 | 利用する  |    |
| 〇〇アカウント認証      | 利用しない |    |

### セッション管理

| 同一アカウントの多重ログイン制限 | 多重ログイン数 | セッション有効期限     | 備考 |
|------------------|---------|---------------|----|
| 多重ログイン可          | 2 つまで   | 最終操作時刻から 30 分 |    |

### メール送信方式

| メール送信方式 | 利用有無 | 備考 |
|---------|------|----|
| テキスト    | 利用する |    |
| HTML    | 利用する |    |

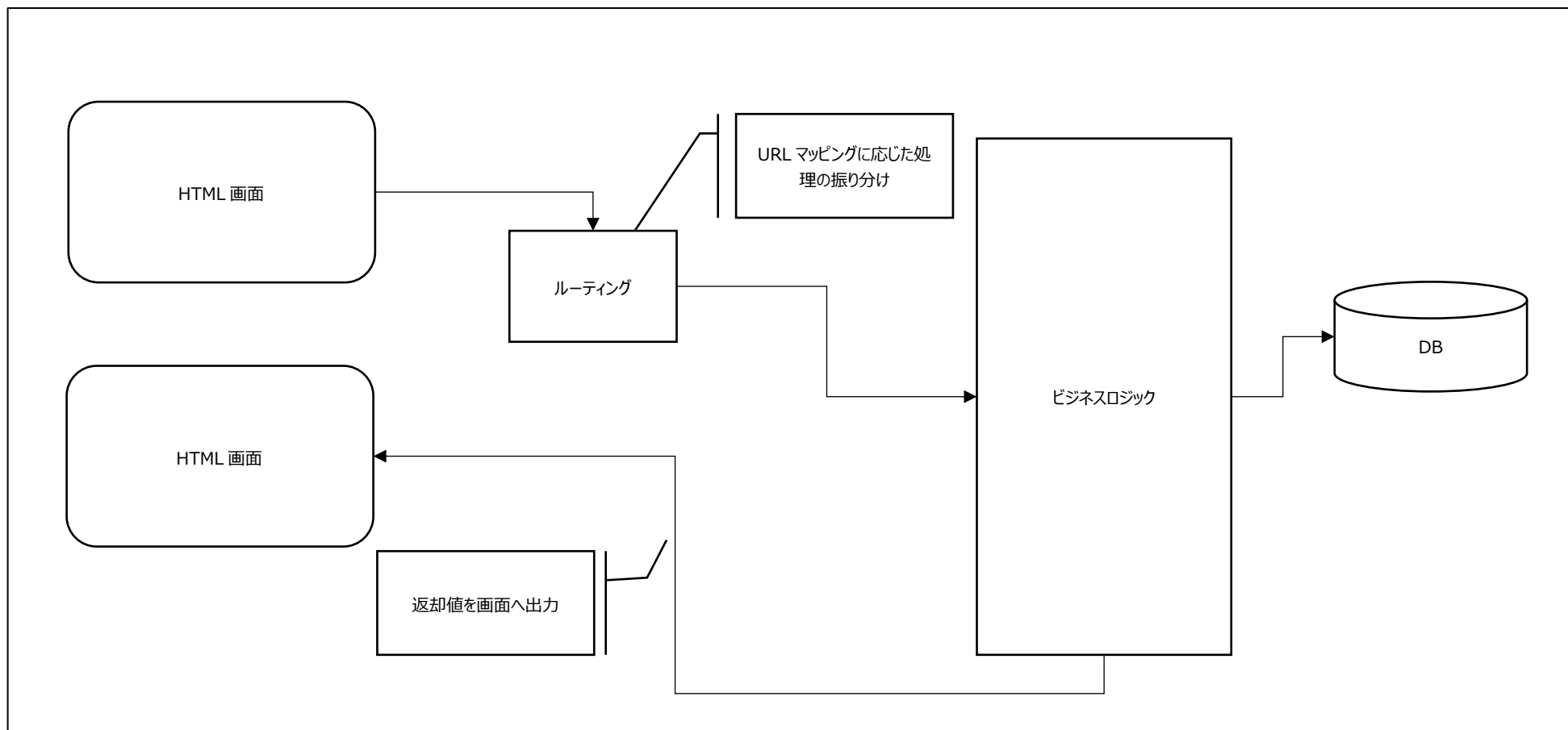
### 添付ファイル保存方法

| ファイル保存先     | 利用有無  | 備考                   |
|-------------|-------|----------------------|
| ファイルシステム    | 利用する  | アップロード時のテンポラリ領域として利用 |
| DB          | 利用する  |                      |
| GoogleDrive | 利用しない |                      |
| S3          | 利用しない |                      |



## フロントエンド、バックエンド間の処理フローについて

〇〇システムにおけるフロントエンド、バックエンド間の処理フローについては以下のとおり。



# 採番ルールについて

当該システムにおける ID、コードの採番ルールについては以下のとおり。

## 採番ルール

| No. | 採番 ID/コード | 説明   |
|-----|-----------|--|
| 1   | 〇〇ID      | 〇〇DB における Auto インクリメントを利用した連番で採番する。開始番号は 1 とする。                                      |
| 2   | 〇〇コード     | 「ORDER」+「_」+「yyyyMM」+「_」+「連番 6 桁」で採番する。連番 6 桁の開始番号は 000001 とする。例：ORDER_202101_000001 |
| 3   |           |  |

## 非機能要件について

### 同時アクセスユーザ数

〇〇システムにおける同時アクセスユーザ数は〇〇人を想定している。

### 画面描画性能

〇〇システムにおける画面描画は〇秒以内 95%タイル値を目標性能値とする。

### データエクスポート性能

〇〇システムにおけるデータエクスポート機能はテキストファイル形式において最大件数〇〇件までとする。

Excel ファイルへのデータエクスポートにおいては最大件数〇〇件までとする。

なお、個々の機能において上限値を設けている場合はそれに従う。

### 添付ファイルのサイズ上限

〇〇システムにおける添付ファイルのサイズ上限は 1 ファイルあたり〇〇MB までとする。

また、一度に添付可能なトータルサイズ上限は〇〇MB までとする。

### バックアップの方法と周期

日次で差分バックアップを行い、週次でフルバックアップを行う。

バックアップの保持期間は〇〇日とする。

## バッチ処理の留意事項について

- ・〇〇システムにおけるバッチ実行は基本的に深夜 0 時から朝 7 時までの間で実行するものとする。
- ・〇時～〇時の間は XXX 処理が稼働しているため実行禁止時間帯とする。
- ...
- ...
- ...
- ...
- ・月次処理は毎月第〇日営業日に実行する。

# 権限ロールについて

〇〇システムで取り扱う権限ロールは以下のとおり。

| No. | ロール ID | ロール名  | 説明 |
|-----|--------|-------|----|
| 1   | XXXXXX | 一般ユーザ |    |
| 2   |        |       |    |
| 3   |        |       |    |
| 4   |        |       |    |
| 5   |        |       |    |
| 6   |        |       |    |
| 7   |        |       |    |
| 8   |        |       |    |
| 9   |        |       |    |
| 10  |        |       |    |
| 11  |        |       |    |
| 12  |        |       |    |
| 13  |        |       |    |
| 14  |        |       |    |
| 15  |        |       |    |
| 16  |        |       |    |
| 17  |        |       |    |